

第7回 遠賀川流域生態系ネットワーク形成推進協議会

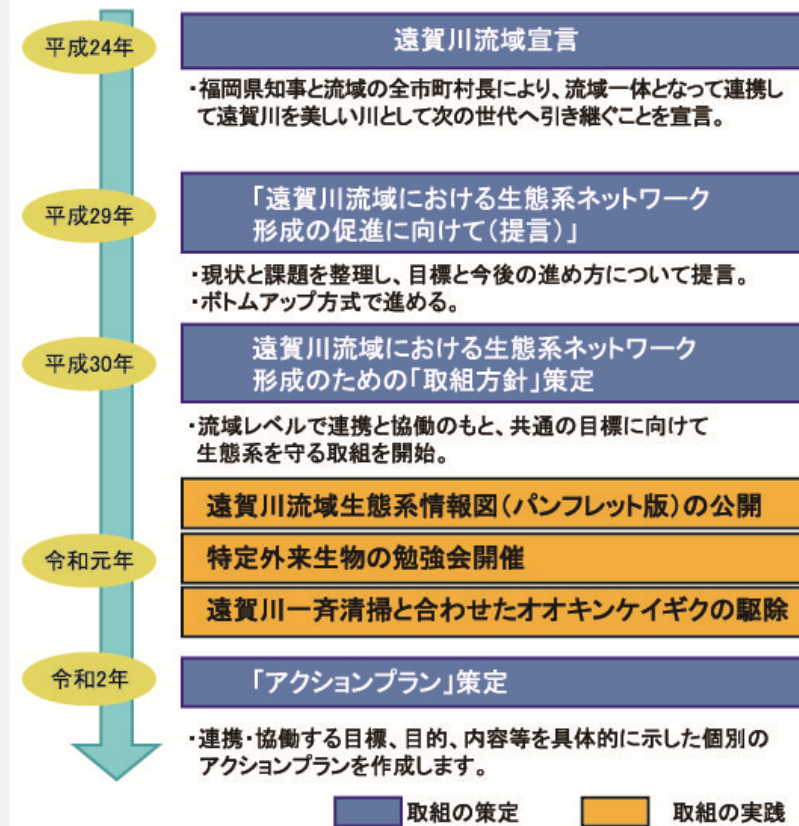
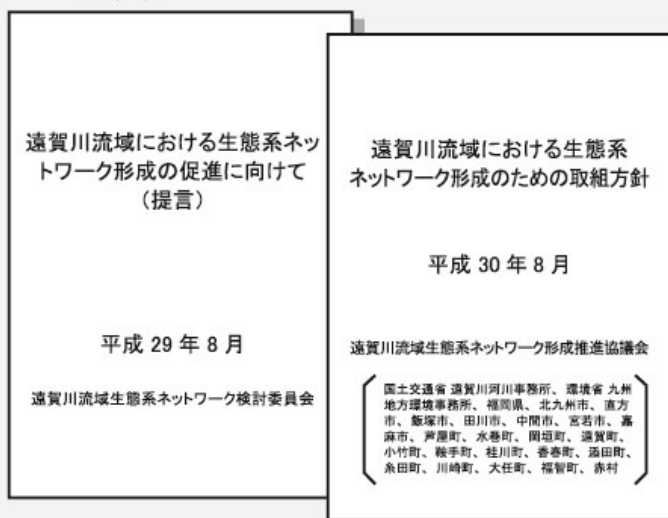
令和5年度アクションプラン取組状況報告について

令和 6年 7月 31日

遠賀川流域生態系ネットワーク形成に向けた取組の経緯

平成 24 年の「遠賀川流域宣言」を受けて、遠賀川を基軸とした生態系ネットワーク形成の促進を図っていく上で、進むべき方向を示すため、各分野の専門家からなる検討委員会を設置し、「提言」をとりまとめました。

この「提言」を踏まえて実践していくため、関係機関（国、福岡県、流域市町村）をメンバーとした作業部会、推進協議会で議論・策定した「取組方針」のもと目標を共有しながら、流域全体で連携・協働し、流域へ展開できる具体的な取組を実践しています。



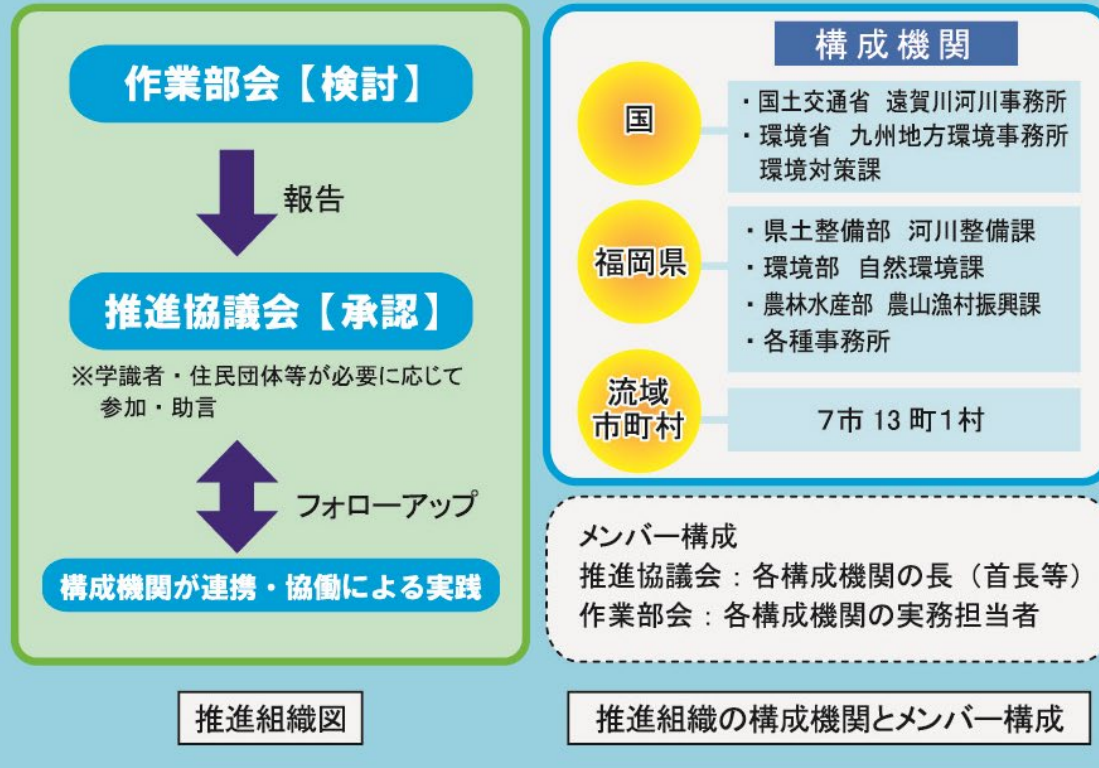
※連携・協働アクションプランの具体的な取組は、進捗に応じて適宜見直す。

推進組織

流域生態系ネットワーク形成の推進組織

流域が一体となって生態系ネットワーク形成を促進するため、国土交通省、環境省、福岡県、流域内の7市13町1村からなる「遠賀川流域生態系ネットワーク形成推進協議会」を設立しています。

また、その実践組織として作業部会を開催しています。



推進協議会



作業部会

遠賀川流域生態系ネットワーク形成推進協議会

作業部会

令和6年度

今回→

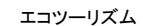
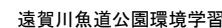
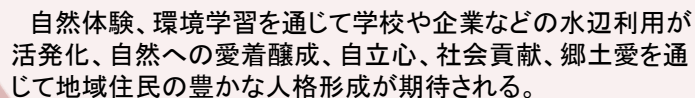
R6.7.31 第7回 協議会

- ・アクションプラン取組状況報告
- ・連携・協働アクションプランの具体的取組の審議

R6.7.18 第9回 作業部会

- ・アクションプラン取組状況
- ・連携・協働アクションプランの具体的取組

森林・里山・河川・湿地・海岸環境の場の改善により生物多様性が向上し、災害リスクの低減、動植物の生息・生育環境改善、自然環境の利活用（バードウォッチ、昆虫採集、釣り人、レジャー等）の増加が期待される。



遠賀川流域生態系ネットワーク形成の取組（概要）

■生態系ネットワークの目標

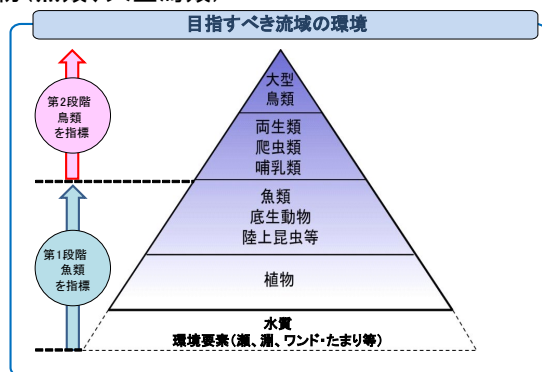
- 石炭産業が盛んになる明治期以前の自然環境に近づける。
- 実現した自然環境と歴史・文化的資源を有機的につなげ、地域や住民の豊かな生活を実現する。

■生態系ネットワークの進め方

- 生態系ピラミッドの下位の生物から整えていく「ボトムアップ方式」により展開を図る
- ポテンシャルの高いホットスポット等の拠点を回廊でつなぎ、点から線、線から面への展開を図る
- 得られた豊かな自然を、歴史・文化的資源と有機的につなげて地域づくりへの展開を図る

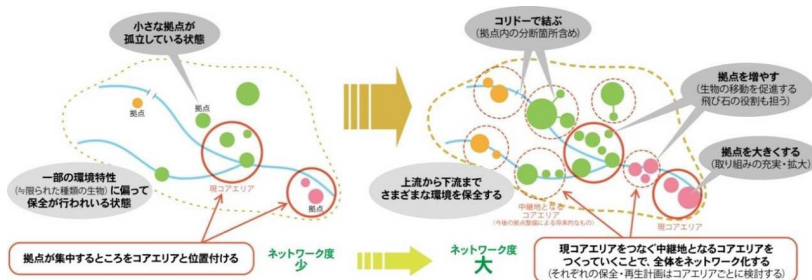
■ボトムアップ方式

水質→植物→動物（魚類、大型鳥類）



■展開イメージ

点（ホットスポット）を増やす→線→面



■アクションプランの取組内容

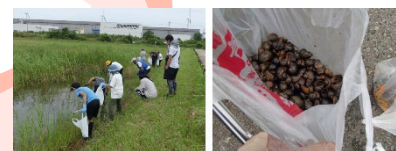
14の個別アクションプランがある

アクションプランの取組内容			
NO	取組内容	NO	取組内容
①	河口域干涸の保全・再生	⑧	里地・里山における水辺のネットワーク形成
②	河川の縦断的連続性の保全・再生	⑨	流域の環境を守る人材の育成
③	河川とその周辺の横断的連続性の再生	⑩	豊かな自然と歴史・文化的資源を活かした地域振興
④	河川における湿地環境の保全・再生	⑪	流域における多様な主体の連携
⑤	外来生物の駆除等	⑫	生態系に関する情報共有★
⑥	人の営みと自然が調和した農地環境の保全・再生	⑬	生態系に関する情報発信★
⑦	人の営みと自然が調和した森林環境の保全・再生	⑭	生態系に関する普及啓発活動★

■連携・協働アクションプランの具体的取組

○外来生物対策

- ・ スクミリンゴガイを対象生物とし、今後、勉強会等を実施、駆除、利活用等を検討



○自然環境

- ・ 既存のフットパスと動植物散策マップを組合わせる



○社会環境

- ・ 取組の情報発信・共有
- ・ 既存のイベントを活用して普及啓発



遠賀川水系流域治水プロジェクトにおけるグリーンインフラメニュー

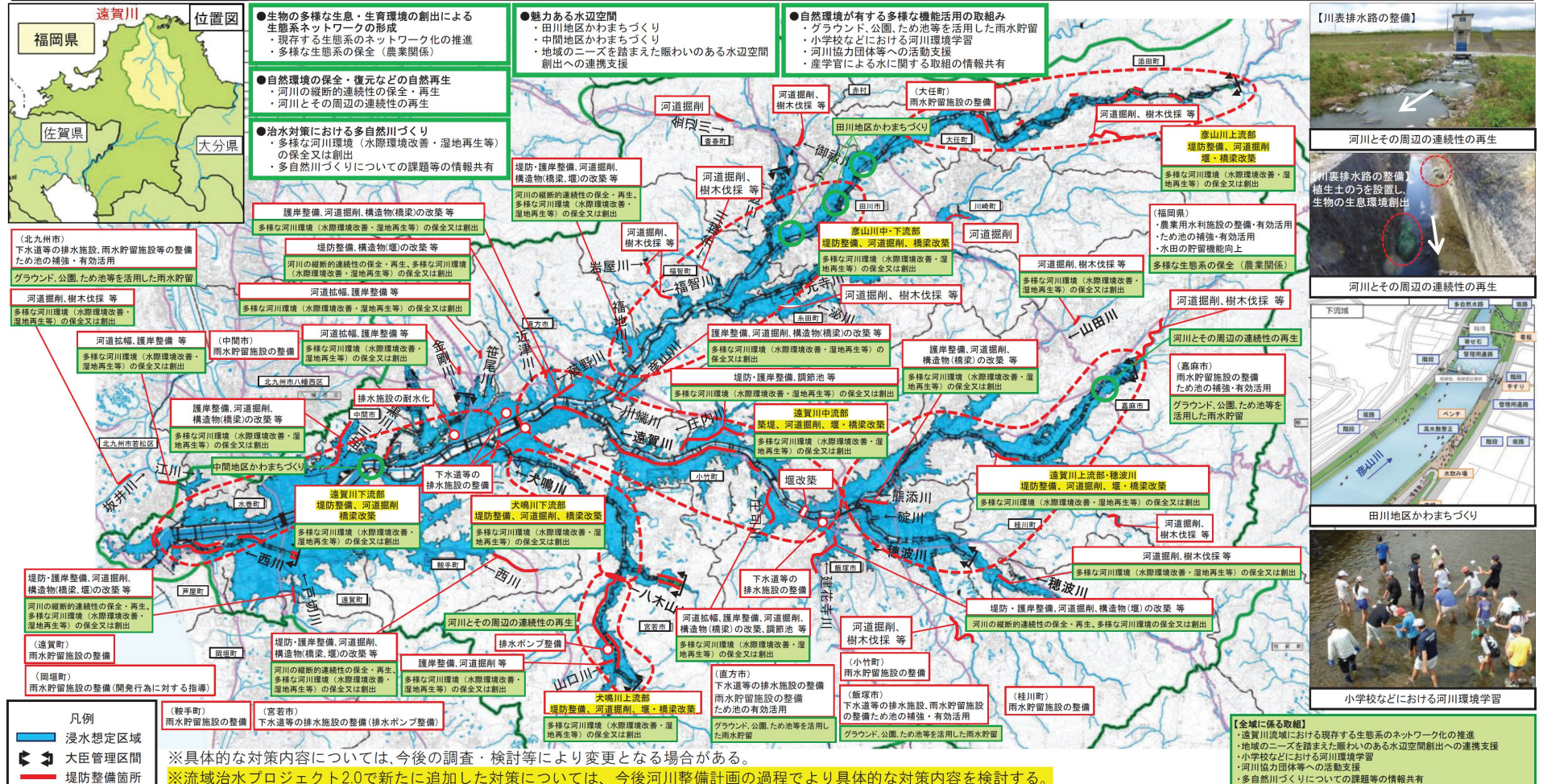
遠賀川水系流域治水プロジェクト【グリーンインフラ】

～気候変動の影響に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

R6.3更新

■グリーンインフラの取り組み 『石炭産業で栄えた遠賀川流域の自然再生と観光振興・地域活性化の推進』

- 遠賀川流域では、石炭採掘に伴う鉱害復旧事業や高度経済成長期に急速に進められた河川改修等の影響により河川の自然環境は失われてきましたが、近年の多自然川づくりの取組等により、遠賀川の河川環境（瀬・洲、砂洲、ワンド・たまり、ヨシ原等）は回復しつつある。
- 遠賀川流域においては、適度な人為的影響の下で多様な生物が生息・生育し複雑な種間関係が存在していたと考えられる明治期以前の自然環境に近づけるため、河川とその周辺の連続性の再生をはじめ、現存する生態系をネットワーク化するなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進する。
- 景観・歴史・文化・観光基盤等の地域資源を活かし、河川空間とまち空間が融合した憩いと賑わいのある水辺空間を創出するグリーンインフラの取組を推進する。



取り組み事例

○ 国・県・流域内市町村等が一体となって、遠賀川を基軸とした生態系ネットワークの取組を実施中。

取組 1 : 河川の縦断的連続性の保全・再生



取組 2 : 河川とその周辺の横断的連続性



御徳地区



目尾地区



下境地区



下境地区（排水樋管改良）



上西郷地区



金生地区

取り組み事例

取組 3：河川における湿地環境の再生



中島地区の自然再生事業



ヨシ原の維持・再生（中島地区）

(1)アクションプランと各WGの位置づけ

アクションプランの取組内容

★は重点項目

NO	取組内容	NO	取組内容
①	河口域干潟の保全・再生	⑧	里地・里山における水辺のネットワーク形成
②	河川の縦断的連続性の保全・再生	⑨	流域の環境を守る人材の育成
③	河川とその周辺の横断的連続性の再生	⑩	豊かな自然と歴史・文化的資源を活かした地域振興
④	河川における湿地環境の保全・再生	⑪	流域における多様な主体の連携
⑤	外来生物の駆除等	⑫	生態系に関する情報共有★
⑥	人の営みと自然が調和した農地環境の保全・再生	⑬	生態系に関する情報発信★
⑦	人の営みと自然が調和した森林環境の保全・再生	⑭	生態系に関する普及啓発活動★

(1)アクションプランと各WGの位置づけ

■アクションプランとWGの位置づけ

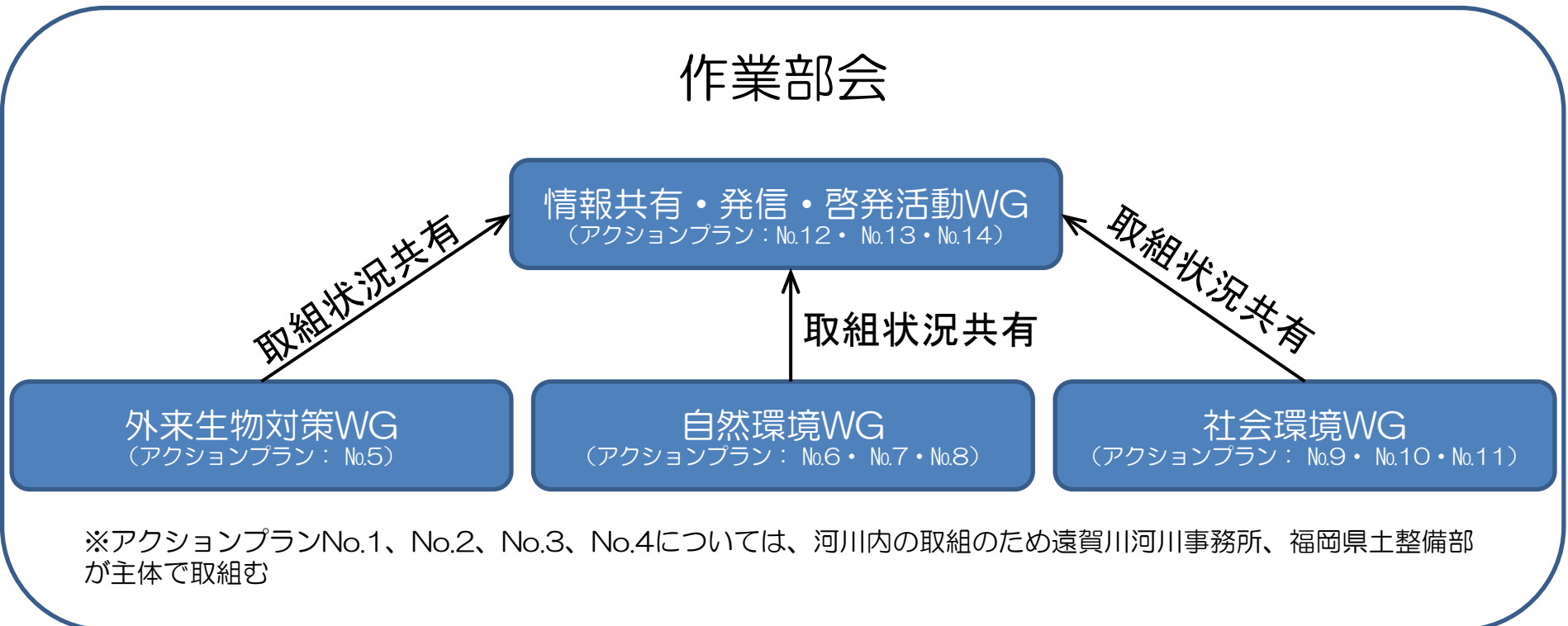
流域全体で連携・協働して、効率的・効果的にアクションプランを進めるため、つながる・つなげる仕組みとして、以下のとおり、4つのワーキンググループ(以下WGという)を立ち上げている。それぞれのWGが軸となり、アクションプランを実践していく。

※「情報共有・発信・啓発活動WG」:生態系に関する情報共有・情報発信・啓発活動を担う。

※「外来生物対策WG」:外来生物の駆除に資する取組を担う。

※「自然環境WG」:農地環境・森林環境の保全、里地・里山の水辺ネットワーク形成に資する取組を担う。

※「社会環境WG」:人材育成、自然・歴史・文化的資源を活かした地域振興、多様な主体の連携を構築する取組を担う。



(1)アクションプランと各WGの位置づけ

■WG構成(現行)

WG名 (リーダー)	構成メンバー
情報共有・発信・啓発活動WG	遠賀川河川事務所、外来生物対策WGリーダー、自然環境WGリーダー、社会環境WGリーダー
外来生物対策WG (添田町)	環境省九州地方環境事務所、福岡県環境部、宗像・遠賀保健福祉環境事務所、北九州市、直方市、中間市、岡垣町、遠賀町、香春町、添田町、大任町
自然環境WG (小竹町)	福岡県農林水産部、八幡農林事務所、飯塚農林事務所、嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所、飯塚市、宮若市、嘉麻市、小竹町、鞍手町、桂川町、福智町、赤村
社会環境WG (福岡県土整備部)	福岡県県土整備部、直方県土、北九州県土、田川県土、飯塚県土、田川市、芦屋町、水巻町、糸田町、川崎町

■WG構成(R6見直し)

WG名 (リーダー)	構成メンバー
情報共有・発信・啓発活動WG	遠賀川河川事務所、外来生物対策WGリーダー、自然環境WGリーダー、社会環境WGリーダー
外来生物対策WG (添田町)	環境省九州地方環境事務所、福岡県環境部、北九州市、直方市、中間市、岡垣町、遠賀町、香春町、添田町、大任町、 芦屋町、水巻町、福智町
自然環境WG (小竹町)	福岡県農林水産部、八幡農林事務所、飯塚農林事務所、 田川県土 、嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所、飯塚市、宮若市、嘉麻市、小竹町、鞍手町、桂川町、赤村
社会環境WG (福岡県土整備部)	福岡県県土整備部、直方県土、北九州県土、飯塚県土、田川市、糸田町、川崎町、 宗像・遠賀保健福祉環境事務所

青字:変更箇所

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

●R5年度の各関係機関のアクションプラン取組状況は以下のとおり。

			構成機関																																		合計（実施取組機関の数）	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34		
			国土交通省 遠賀川河川事務所	環境省 九州地方環境事務所	福岡県 県土整備部 河川整備課	福岡県 環境部 自然環境課	福岡県 農林水産部 農山漁村振興課	福岡県 直方県土整備事務所	福岡県 北九州県土整備事務所	福岡県 田川県土整備事務所	福岡県 飯塚県土整備事務所	福岡県 宗像・遠賀保健福祉環境事務所	福岡県 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	八幡農林事務所	飯塚農林事務所	北九州市	直方市	飯塚市	田川市	中間市	宮若市	嘉麻市	芦屋町	水巻町	岡垣町	遠賀町	小竹町	鞍手町	桂川町	香春町	添田町	糸田町	川崎町	大任町	福智町	赤村		
主となる取組	1	河口域干潟の保全・再生	○																																	1		
	2	河川の縦断的連続性の保全・再生	○						○																												2	
	3	河川とその周辺の横断的連続性の再生	○															○			○																3	
	4	河川における湿地環境の保全・再生	○																																		1	
	5	外来生物の駆除等	○			○	○					○	○		○	○	○	○			○	○	○	○	○	○				○	○			○			18	
	6	農地環境の保全・再生												○				○					○													○	4	
	7	森林環境の保全・再生				○							○		○	○		○		○																	6	
	8	里地・里山における水辺のネットワーク形成	○															○				○															3	
	9	流域の環境を守る人材の育成	○										○				○		○	○			○		○						○						8	
	10	豊かな自然と歴史・文化的資源を活かした地域振興	○														○		○			○		○		○					○	○			○	○	10	
	11	流域における多様な主体の連携	○		○										○				○				○												○			6
	12	生態系に関する情報共有	○														○		○																			3
	13	生態系に関する情報発信	○			○											○	○	○					○		○					○							8
	14	生態系に関する普及啓発活動	○														○		○		○	○			○	○	○				○			○	○			12
合計件数(実施取組数)			12	0	1	3	1	0	0	1	0	1	3	1	3	7	2	11	1	2	4	4	3	3	3	4	1	0	0	5	2	0	1	4	1	1		

凡例

○：令和5年度実施

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.1 河口域干潟の保全・再生

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
国土交通省 遠賀川河川事務所	河川水辺の国勢調査において汽水域(遠賀川1.2k~2.0kkm)の魚類調査を実施した。

■No.2 河川の縦断的連続性の保全・再生

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
国土交通省 遠賀川河川事務所	令和5年6月15日、遠賀川魚道公園(多自然魚道)にて小学生と総合学習の時間を活用して環境学習(生物調査・水質調査)を実施した。
福岡県 田川県土整備事務所	・時期: 令和6年1月30日 場所: 猪位金川、田川市大字猪国 主体: 田川県土整備事務所 内容: 魚道整備 1箇所

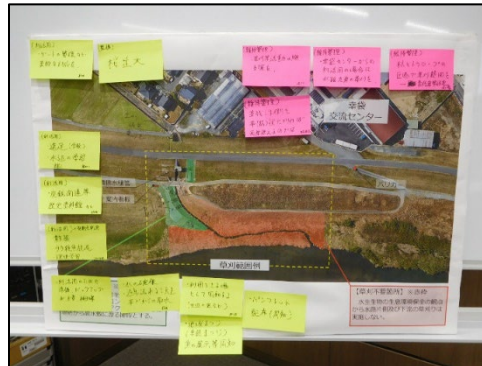


遠賀川魚道公園における環境学習(R5.6.15)

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.3 河川とその周辺の横断的連続性の再生

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
国土交通省 遠賀川河川事務所	エコロジカルネットワーク再生事業として、目尾地区(飯塚市)、上西郷地区(嘉麻市)、金生地区で整備内容・整備後の利活用や維持管理等について話し合うため、住民ワーキングを開催した。また、魚類等のモニタリング調査を実施した。
飯塚市	<p>時期: 令和6年1月10日</p> <p>場所: 目尾地区(浄土橋排水樋管)及び幸袋交流センター</p> <p>主体: 連携(遠賀川河川事務所)</p> <p>内容: 遠賀川エコロジーネットワーク住民ワーキングを開催し、現地確認を行った後田んぼ側排水路の環境改善や水路～田んぼの落差解消、今後の維持管理や利活用等についての意見交換</p>



エコネット(目尾地区)住民ワーキング開催状況(R6.1.10)

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.3 河川とその周辺の横断的連続性の再生

機関名

取組み実施状況(年月日、場所、内容等)

宮若市

時期: 令和5年5月21日

内容: 金生地区川裏水路清掃(トヨタ自動車九州・金生自治会)水路及び河川堰の清掃を行った。

時期: 令和5年10月2日

場所: 宮若市中央公民館若宮分館

主体: 遠賀川河川事務所

内容: 第5回金生地区エコロジカルネットワーク住民ワーキングを開催した。



エコネット(金生地区)
川裏水路協働清掃活動(R5.5.21)



エコネット(金生地区)
住民ワーキング開催状況(R5.10.2)

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No 4 河川における湿地環境の保全・再生

機関名

国土交通省
遠賀川河川事務所

取組み実施状況(年月日、場所、内容等)

令和6年3月10日に遠賀川河川事務所と中島自然再生協議会の協働で、樹林化の抑制とヨシ原・オギ原の再生のための火入れを実施した。中島(中間市)において自然再生事業のモニタリング調査(魚類・植物)実施した。



中島 火入れのための下草刈り



中島 火入れ

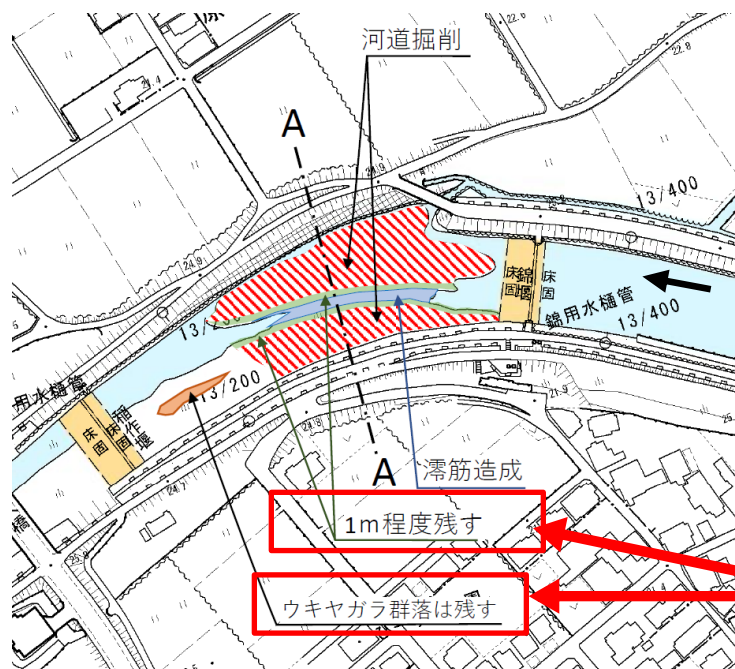


現状の視察会

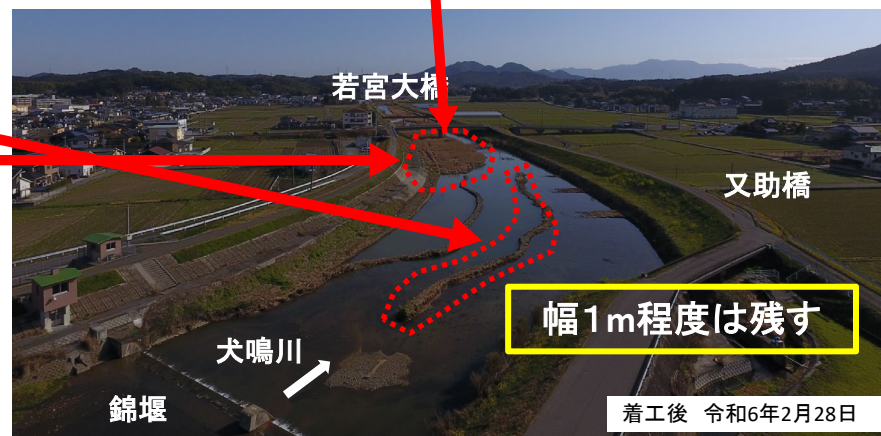
(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No 4 河川における湿地環境の保全・再生

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
国土交通省 遠賀川河川事務所	湿性植物(ウキヤガラ)の保全と底生動物の影響を低減するための多自然川づくり 河道掘削を行った。



犬鳴川(稲作堰～錦堰間)の河道掘削
若宮大橋上流 13k200付近



犬鳴川水系環境調査
アドバイザーの提言の
もと、滞筋を残すまた
は、形成することや、
湿地性の植生に配慮
した多自然川づくりで
河道掘削を実施して
いる。

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.5 外来生物の駆除等

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
国土交通省 遠賀川河川事務所	・河川工事、維持管理時にオオキンケイギクを確認した場合は適切に駆除した。
福岡県 環境部 自然環境課	・外来種防除リーフレット(オオキンケイギク、アレチウリ等)を引き続き県HPに公開し、普及啓発に努めている。
福岡県 農林水産部 農山漁村振興課	<p>時期: 令和5年8月 場所: 飯塚農林事務所 主体: 飯塚農林事務所 内容: 令和6年度新規採択地区の事業計画策定(ため池整備など)において、環境情報協議会を開催し、工事の際、保全対象種を発見した場合は近隣水路へ移動、特定外来生物は駆除することを確認(R6新規地区: 3地区) ※環境情報協議会とは、土地改良法で「環境との調和に配慮すること」が位置づけられたことにより、事業計画を策定するにあたり学識経験者や地域住民代表で構成し設置しているもの</p>
福岡県 宗像・遠賀保健福祉環境事務所	<p>時期: 通年 場所: 福岡県宗像総合庁舎 2階廊下(事務所入口付近) 主体: 福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所 内容: 廊下壁面に「オオキンケイギク」ポスターを掲示し、外来種の旨及び駆除について周知、広報した。</p>
福岡県 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	※「春の遠賀川一斉清掃」(令和5年5月24日)の際にオオキンケイギクの抜去も行う予定であったが、当日は対象が見当たらず、抜去なし

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.5 外来生物の駆除等

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
飯塚農林事務所	日時: 令和5年11月29日 場所: 桂川町住民センター 主体: 福岡県飯塚農林事務所 参加者数: 21名(うち地域住民4名) 内容: 野生鳥獣(アライグマ等)による農林産物の被害軽減を図るため、地元住民や関係機関が一体となり、専門家を招いた被害防止対策研修会を実施した。

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.5 外来生物の駆除等

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
北九州市	<p>時期: 令和5年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>内容: 個別(単独機関のみ)</p> <p>写真付きで外来生物に関する情報の掲載、SNS等への掲載などの情報発信</p>
直方市	外来生物の情報発信(チラシ配布 窓口: 通年)
飯塚市	<p>外来生物の情報発信</p> <p>(HPにオオキンケイギク等の外来生物の駆除等について掲載、国・県からの外来生物に関するチラシの配架)駆除には至っていない</p>

北九州市
CITY OF KITAKYUSHU

緊急医療センター 北九州市コールセンター

トップ < 暮らしの情報 > 観光・おでかけ < ビジネス・産業 > 市政

現在位置: トップページ > < 暮らしの情報 > 環境・住まい > 環境 > 環境保全 > 自然環境保護 > 特定外来生物

オオキンケイギクは、「特定外来生物」です！

更新日: 2023年6月5日 ページ番号: 000021422

5月～7月頃にかけて、鮮やかな黄色の花をつけるオオキンケイギク。九州各地の道端や河原などでよく見かけます。しかし、きれいな花だからといってご自宅のお庭や花壇に植えては絶対にいけません。

オオキンケイギクは、日本の生態系に重大な影響をおよぼすおそれがある植物として、外来生物法による「特定外来生物」に指定され、栽培、運搬、販売、野外に放つことが禁止されています。



オオキンケイギクの花

ホームページ掲載(北九州市)

② 生物多様性、生態系の保全

生物多様性の維持は、私たち人間を含めた生物が存続するための重要な基盤となっています。生物多様性や生態系の保全は、ワンヘルズ の考え方にもあり、将来にわたる私たちの暮らしの基盤を守ることにつながります。本市の市域に生息する在来種や希少野生動植物について、関係機関と連携した調査・情報収集を行います。また、それらの情報を発信することで、生物多様性・生態系の保護・保全に対する意識を高めていきます。

外来生物の拡大は生態系に影響を及ぼします。外来生物対策の3原則は、「入れない」「捨てない」「広げない」です。これらを徹底するため外来生物に対する正しい情報を発信していきます。

③ 自然とふれあえる場の創出・確保

現在整備されている自然とふれあえる場所の維持・保全に努めるとともに、これらの場所を自然に関する学習の場として積極的に活用していきます。



直方市環境基本計画策定(直方市R6.3)

特定外来生物「オオキンケイギク」に関する注意喚起

オオキンケイギクについて

この植物を植えたり、拡げたりすることは禁止されています。



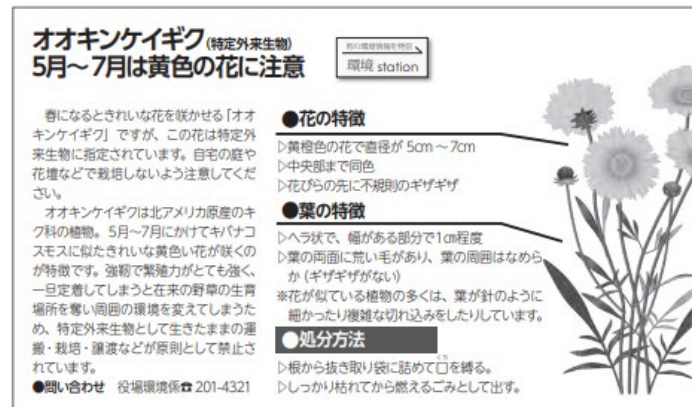
オオキンケイギクは北米原産の多年草で、5月～7月にかけて黄色いコスモスに似た花を咲かせます。強靱でよく生育することから、かつては工事の際の法面緑化に使用されたり、苗が販売されたりしていました。しかし、あまりに強く、いったん定着してしまうと在来の野草の生育場所を奪い、周囲の環境を大変させてしまうため、平成18年に外来生物法に基づく特定外来生物に指定され、生きたままの運搬や栽培、譲渡などが原則として禁止されました。

ホームページ掲載(飯塚市)

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.5 外来生物の駆除等

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
宮若市	令和5年4月～6月 トヨタ自動車九州周辺(単独機関のみ) トヨタ自動車九州によるオオキンケイギクの除去
嘉麻市	・外来生物(アライグマ等)捕獲・駆除のため、市民に罠を貸し出した。
芦屋町	・毎週水曜日に美化巡視員による不法投棄の巡視 ・令和5年5月下旬、町有地等でオオキンケイギクの駆除
水巻町	時期: 通年 場所: 町内全域 主体: 単独 内容: 町内に繁殖しているオオキンケイギクの除去を職員で行った。 また、令和6年3月10日の広報誌において、オオキンケイギクの情報を発信した。



広報誌掲載(水巻町R6.3)

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.5 外来生物の駆除等

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
岡垣町	<p>時期: 令和5年5月8日, 5月15日, 5月22日</p> <p>場所: 旭台・東山田</p> <p>主体: 岡垣町</p> <p>内容: オオキンケイギク駆除</p>
遠賀町	<p>時期: 令和5年6月8、9日 場所: 遠賀町内 (遠賀川1次支川西川右岸1K100～1K300および周辺)</p> <p>主体: 遠賀町・遠賀町環境協働推進組織(複数機関)</p> <p>内容: 外来生物(オオキンケイギク)を駆除(河川一斉清掃とは別)した。(45ℓ袋40袋273.2kg)</p>
香春町	<p>時期: 令和5年4月～令和6年3月</p> <p>場所: 役場公式HP及び役場ロビー</p> <p>内容: 外来生物の情報発信(HP掲載、チラシ配架 等)</p> <p>実施主体: 香春町役場</p>

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.5 外来生物の駆除等

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
添田町	時期: 令和5年6月～令和6年3月 場所: 添田町内 主体: 添田町・添田町森林組合 内容: 期間を通じて、間伐、下草刈り、植栽を町内各所で行った。
	時期: 令和5年4月～令和6年3月 場所: 添田町内 主体: 添田町・添田町有害鳥獣対策協議会 内容: 期間を通じて、有害鳥獣(ニホンジカ・イノシシ・アライグマ等)の捕獲を実施した。
	時期: 令和5年4月～令和6年3月 場所: 添田町内 主体: 添田町 内容: 期間を通じて、定期的にオオキンケイギクの分布状況の確認・駆除、不法投棄の巡視を職員等で実施。
大任町	オオキンケイギクを始めとした外来生物に対する生息状況や不法投棄等職員の巡視により分布状況の把握や駆除に取り組んでいる。

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.6 農地環境の保全・再生

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
八幡農林事務所	<p>時期: 令和6年3月23日 場所: 岡垣町役場会議室 主体: 福岡県(共催: 岡垣町) 内容: 緩衝林整備事業を実施した地域関係者(12名)を対象に、鳥獣被害防止対策研修会を開催 【研修内容】・岡垣町が施工(戸切、上畑地区)した「野生動物緩衝林整備事業」の概要を説明・イノシシ、シカ被害対策の専門家による講義「野生動物緩衝林整備事業(R4新規事業)」人と野生動物の距離が近くなり、被害が発生している里山において、野生動物との棲み分けを図るため、不要木伐採による、野生動物が身を隠す事が出来ない見通しの良いバッファゾーン(緩衝地帯)を整備。</p>
飯塚市	<p>時期: 令和5年6月12日から22日にかけて 場所: 各小学校付近 主体: 飯塚市地産地消推進協議会 内容: 市内小学校4校の5年生児童が田植えを体験。食料や農業の大切さを知り、豊かな心をはぐくみ、ふるさとの水と土の重要性を理解することを目的したもの。</p>
芦屋町	<p>小学校児童による田植え、稲刈り体験(芦屋町教育委員会主体)</p>

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.6 農地環境の保全・再生

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
赤村	<p>時期: 令和5年5月20日(土)、9月は雨天中止</p> <p>場所: 源じいの森他</p> <p>主体: 赤村(単独)</p> <p>内容: 農業体験イベントを通じて、農業や農地環境の魅力をPRした。</p>



サツマイモ収穫体験

去年大好評でしたサツマイモの収穫体験を今年も開催いたします。
美味しい焼き芋もありますので、ぜひお越しください。

日時 令和5年10月14日(土)15日(日)
28日(土)29日(日)

【午前】10:30~12:00 (5組)
【午後】13:30~15:00 (5組)

場所 源じいの森温泉

料金 1グループ(5名程度)
2000円 5kgお持ち帰り有り

ご予約は源じいの森公式サイトにて
www.reallygreatsite.com

サツマイモ収穫体験
源じいの森 HP



田植え体験
広報あか 2023年7月号 VOL.807 赤村HP



9月20日 手で触れ感じる自然学習
分校児童が手刈り体験

上示分校に通う1、2年生が田植え体験で植えた苗が成長し、昔ながらの手作業による稲刈り体験が行われました。6月に植えた長さ10cmほどの苗は、大粒の実をたくわえた黄金色の稲穂へと変わり、鎌を手に持った児童たちは、地域の人の助けを借りながら刈り取りました。今収穫した稲は天日干しし、脱穀体験やしめ縄づくり体験に用いられるとのことです。

分校では米作りを通じた自然学習が毎年実施されてきました。校舎内では過去に制作したわらじや正月飾りなどが展示されています。

鎌の使い方を伝える山田義人さん

前を離れた稲穂を収穫

田植え体験
広報あか 2023年11月号 VOL.811 赤村HP

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.7 森林環境の保全・再生

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
福岡県 環境部 自然環境課	<p>主体:福岡県環境部自然環境課 内容:英彦山及び犬ヶ岳における生態系回復事業を平成28年度から実施中。シカの生息状況調査や捕獲事業、絶滅危惧種の趣旨の保存を実施している。</p>
福岡県 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	<p>時期:令和5年5月9日、6月20日、7月24日、7月25日 場所:福岡県立英彦山青年の家付近の林野 主体:福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 内容:レンゲツツジの生育状況の調査及び保全のための草刈りを実施した。</p> <p>時期:令和5年11月5日 場所:福岡県立英彦山青年の家及び付近の林野 主体:筑豊地区地域環境協議会 内容:植物を中心とした自然観察会(工作を含む。)を開催した。</p>
飯塚農林事務所	<p>時期:令和5年7月～令和6年3月 場所:支流を含む遠賀川流域 主体:福岡県飯塚農林事務所 内容:保安林において間伐等を実施するとともに森林組合等林業事業体を実施する森林整備を支援した。</p>

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.7 森林環境の保全・再生

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
北九州市	時期: 令和5年6月～令和6年1月 場所: 支流を含む遠賀川流域 内容: 7団体 ・林道の整備や草刈り作業を実施
飯塚市	時期: 年間22回 場所: 飯塚市内の森 内容: 飯塚市自然体験プログラム「いいねん！」を19回開催(飯塚市内の森でいきものや植物の観察会) ※22回中3回は、荒天等のため中止
中間市	令和5年4月 曲川源流の水辺の里での草刈り、源氏ホタルの飛翔体数の確認を実施した。



出典: 飯塚市自然体験プログラム「いいねん！」筑豊の自然を楽しむ会Facebook

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.8 里地・里山における水辺のネットワーク形成

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
国土交通省 遠賀川河川事務所	遠賀川水系エコロジカルネットワーク再生事業の一環として、魚類等のモニタリング調査を実施した。
飯塚市	時期: 令和6年1月10日 場所: 目尾地区(浄土橋排水樋管)及び幸袋交流センター 主体: 連携(遠賀川河川事務所) 内容: 遠賀川エコロジーネットワーク住民ワーキングを開催し、現地確認を行った後、田んぼ側排水路の環境改善や水路～田んぼの落差解消、今後の維持管理や利活用等についての意見交換
嘉麻市	上西郷地区エコロジカルネットワーク住民ワーキングのふりかえり



エコネット(目尾地区)
住民ワーキング開催状況(R6.1.10)



エコネット(目尾地区)
住民ワーキング開催状況(R6.1.10)



エコネット(上西郷地区)
住民ワーキング開催状況(R5.10.2)

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.9 流域の環境を守る人材の育成

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
国土交通省 遠賀川河川事務所	遠賀川河川事務所職員による出前講座を小学生を対象に開催した。
福岡県 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	<p>時期:令和6年2月3日</p> <p>場所:飯塚市中央公民館</p> <p>主体:筑豊地区地域環境協議会</p> <p>内容:環境保全活動団体向けにセミナー・ワークショップを開催した。</p>
北九州市	<p>時期:令和5年6月～令和6年1月 場所:支流を含む遠賀川流域</p> <p>内容:16団体</p> <p>・遠賀川流域の学生を対象に遠賀川の勉強会や専門家による講義を通じて、人材育成を実施</p>
飯塚市	<p>・近隣の交流センターや高等学校にて市職員による環境についての講座を行った。</p> <p>・ゴーヤの苗を市民及び施設等に配布を行い、家庭や施設等での緑のカーテンプロジェクトを推進した。(配布期間:令和4年5月23日～27日)</p> <p>・環境教育推進大会(エコスタいいづか)を市役所本庁舎で開催。</p> <p>環境についての活動報告ブースや、工作ブースなど出展し、約1,000人の来場があった。</p>
田川市	<p>市内の小学校4年生に環境啓発(冊子)副読本を配布</p> <p>小学校で環境学習を実施(市内小学校1校4年生対象)</p>
芦屋町	<p>魚道学習で川の生態系や水質の違い等を調べる学習の実施(小学校単独事業)</p> <p>学校内のビオトープを活用した環境保全学習の実施(小学校単独事業)</p>

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.9 流域の環境を守る人材の育成

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
岡垣町	時期: 令和5年5月～8月 場所: 矢矧川, 汐入川, 戸切川, 波津海岸 主体: 岡垣町 内容: 町内の小学4年生を対象に、海や川の生き物から水質を調べ、自然環境を守る意識を育む学習を実施した
香春町	時期: 令和5年4月～令和6年3月 場所: 役場公式HP及び役場ロビー 内容: 人材育成に関する研修会の情報発信やチラシの配架、環境学習や各種イベント等による普及啓発活動 実施主体: 香春町役場

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.10 豊かな自然と歴史・文化的資源を活かした地域振興

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
国土交通省 遠賀川河川事務所	・遠賀川河川事務所HPにて遠賀川流域だより(自然環境、イベント情報)を発行した。 主体:遠賀川河川事務所・NPO法人遠賀川流域住民の会
北九州市	時期:令和5年6月～令和6年1月 場所:支流を含む遠賀川流域 内容:3団体 ・自然の大切さや水辺環境を知ってもらうため、カヌー大会を実施
飯塚市	時期:年間22回 場所:飯塚市内の森 内容:飯塚市自然体験プログラム「いいねん!」を19回開催(飯塚市内の森でいきものや植物の観察会) ※22回中3回は、荒天等のため中止
宮若市	令和5年9月 宮若市犬鳴川河川公園(単独機関のみ) 宮若市ヒガンバナまつり(9月24日) ヒガンバナライトアップ(9月15日～10月1日) ヒガンバナハッシュタグキャンペーン(9月9日～10月9日)



ヒガンバナまつり(R5.9.24)



ユーザー名 @mao108.kou85 様(Instagramでの応募)



ユーザー名 @y.world251 様(Instagramでの応募)

ヒガンバナハッシュタグキャンペーン応募写真(宮若市)



オリオンピック(R5.10.10)

出典:NPO法人遠賀川流域住民の会

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.10 豊かな自然と歴史・文化的資源を活かした地域振興

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
水巻町	時期: 令和5年10月 場所: 河川敷 主体: 単独 内容: 河川敷に約500万本のコスモスを植栽した。 また、河川敷近くのみどりんぱあーくにてコスモスまつり開催。
香春町	時期: 令和5年4月～令和6年3月 場所: 九州オルレ筑豊香春コース 内容: 平成30年3月から開始した町内及び河川流域をコースとし、遠賀川流域の自然に触れ合えるウォーキングコース。年に数回イベントを開催(令和5年度は3回実施) 実施主体: 香春町役場、香春町観光協会

九州オルレ「筑豊・香春コース」

公開日: 2024年6月26日

九州オルレ「筑豊・香春コース」

道の駅かわらで昼食・休憩がとれる九州オルレ「筑豊・香春コース」となっています。今後も、さまざまなイベントを企画していますので、みなさまぜひお越しください。イベントについては香春町ホームページなどお知らせします。



出典: 水巻町ホームページ

出典: 香春町ホームページ



(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.10 豊かな自然と歴史・文化的資源を活かした地域振興

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
遠賀町	遠賀川を利用したボート競技大会 おんがレガッタ を開催 時期: 令和5年5月25、26日 場所: 遠賀川左岸3K～4K付近 主体: 遠賀町教育委員会、遠賀町 内容: とびうめ国体で会場となった遠賀川で、豊かな自然に親しみ、水辺環境を知ってもらい、参加者相互の交流機会や活力あるまちづくりのため、ナックル艇を利用したボート競技を開催した。」 参加71クルー(1クルー5名)
福智町	時期: 令和5年10月3日 場所: 水辺館 主体: 町内小学校 内容: 職場見学



(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.10 豊かな自然と歴史・文化的資源を活かした地域振興

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
添田町	<p>時期: 通年 場所: 添田町内 主体: 添田町 内容: 添田町フォトコンテスト(添田町内の風景やイベント等を撮影した写真を町内外の住民が応募し、年1回審査のうえ、町内施設等に展示)、添田NAVI(町内の風景や観光スポット等をSNSで情報発信)</p>
大任町	<p>彦山川流域のおおとう桜街道に隣接する大任町花公園 各季節に応じた花を植えており人気の観光スポットとなっている。 花の開花情報等を町ホームページ等で情報発信をしている。</p>

2023年添田町フォトコンテスト入賞作品が決まりました 2024年3月21日

特選

カメラ部門	インスタ部門
 <p>前に～ならえ!! (撮影地: 美彦山神宮)</p>	 <p>バスでおでかけ (撮影地: 彦山駅)</p>

2023添田町フォトコンテスト(添田町ホームページ)

大任町 花とじじみの里
OTO TOWN FUKUOKA

くらし・手続き | 子育て・教育 | 健康・福祉

ホーム > 分類から探す > しごと・観光 > 観光・みどころ > 花公園情報 > 花公園ひまわり情報 (7月1日) 現

花公園ひまわり情報 (7月1日) 現在

最終更新日: 2024年7月2日 印刷

花公園(ひまわり)の情報は、
7月1日現在の状況は写真のとおりとなっています。

現在、花公園では夏の花(ひまわり)の播種を行っています。
来週には開花する見込みです。

今後の予定や状況については、写真と併せて随時お知らせいたします。

【展望台について】
※閉鎖中

花公園情報(大任町ホームページ)

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.11 流域における多様な主体の連携

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
国土交通省 遠賀川河川事務所	令和5年9月12日、飯塚市立立岩小学校に、環境学習の支援を行った。
福岡県 県土整備部 河川整備課	<p>時期：令和5年12月3日（日）</p> <p>場所：嘉麻市 嘉穂生涯学習センター夢サイトかほ</p> <p>主体：福岡県・NPO法人との協働</p> <p>内容：「第20回ふくおか水もり自慢！In遠賀川」を開催し、県内の水環境や森環境の保全に関わる活動をしている団体（学校、市民団体、行政機関など）が一堂に会して、活動報告や意見交流を図るための取組を実施</p>



立岩小学校環境学習(R5.9.12)
遠賀川河川事務所



「第20回ふくおか水もり自慢！In遠賀川」
福岡県県土整備部河川整備課



(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

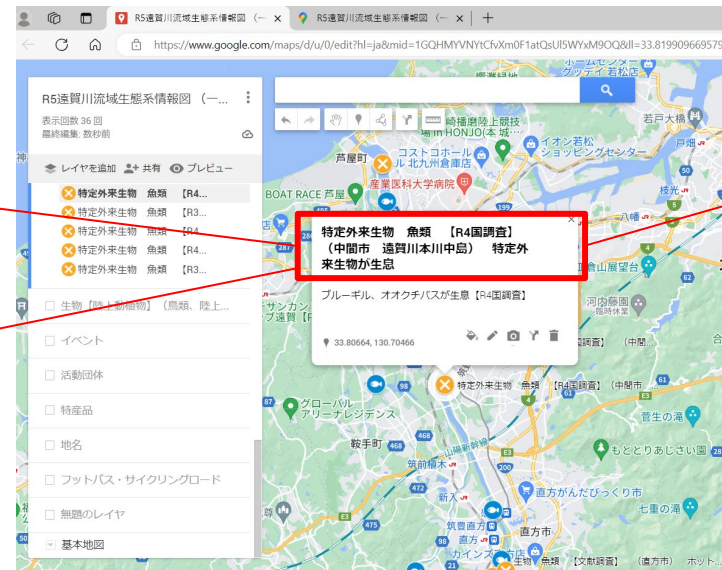
■No.11 流域における多様な主体の連携

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
飯塚農林事務所	<p>時期: 令和5年5月～令和6年3月</p> <p>場所: 飯塚市外</p> <p>主体: 12団体</p> <p>内容: 福岡県森林環境税を活用し、地域住民団体等が行う森林整備や森林環境教育などの活動を支援した。複数の市町村において地域住民団体が主体となった下刈りや木育、森林環境教育の実施した。</p>
飯塚市	<p>時期: 令和5年8月6日</p> <p>主体: いいづか川づきあい交流会</p> <p>内容: カヌー駅伝大会を飯塚市太郎丸付近の穂波川左岸河川敷にて開催</p> <p>時期: 令和5年10月28日</p> <p>主体: いいづか川づきあい交流会</p> <p>内容: 芳雄橋下流の中之島にて、遠賀川流域フェスタ ナイトリバーin飯塚を開催(連携: 遠賀川流域フェスタ実行委員会)</p>
嘉麻市	<p>時期: 令和5年12月3日</p> <p>場所: 第20回ふくおか水もり自慢!</p> <p>主体: 福岡県、NPO法人遠賀川流域住民の会</p> <p>内容: 地域住民・団体・企業・学校・行政等の多様な主体が連携しての交流・活動報告</p>
大任町	<p>・彦山川水辺公園にて町と商工会主催の【しじみ祭り】を開催し、多様な主体を含むイベントを開催し、河川の広報活動、環境保全の普及啓発を実施した。</p>

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.12 生態系に関する情報共有

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
国土交通省 遠賀川河川事務所	・流域の生態系に関する情報、歴史・文化、イベント、活動団体、環境保全活動が盛んな場所等を取りまとめ、生態系に関するホットスポットを見える化した遠賀川流域生態系情報図(googlemap版)を時点更新、HPにて公表した。
北九州市	・時期: 令和5年4月1日～令和6年3月31日 主体: 北九州市 内容: 北九州市自然環境保全ネットワークの会(NPO・団体、事業者等で構成)における会員間の情報交換を行った。
飯塚市	・関係団体である筑豊の自然を楽しむ会が作成した「飯塚いきものマップ生体分布図)」を飯塚市自然体験プログラム「いいねん！」にて配布した。



最新の情報を反映。
遠賀川河川事務所HPで
公表

レイヤ表示機能により、閲覧
者は、必要な情報を選択表示
できる

「河川水辺の国勢調査」、「遠賀川水系自
然再生事業モニタリング調査業務」に掲載
された生物情報を更新した

遠賀川流域生態系情報図(googlemap版) 遠賀川河川事務所HP

(2) R5年度のアクションプラン取組状況

関係機関

■No.13生態系に関する情報発信

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
国土交通省 遠賀川河川事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・水質情報を「水文水質データベース」にて公表した。 ・生物情報(河川水辺の国勢調査結果)を「河川環境データベースHP」にて公表した。 ・遠賀川流域生態系NW協議会資料をHPにて公表した。
福岡県 環境部自然環境課	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県生物多様性戦略2022-2026(令和4年3月策定)を県HPに公開し、情報発信に努めた。
北九州市	<ul style="list-style-type: none"> ・時期: 令和5年4月1日～令和6年3月31日 ・内容: 個別(単独機関のみ) <p>HPでの第2次北九州市生物多様性戦略等の自然環境に関する情報の周知、啓発</p>
直方市	<ul style="list-style-type: none"> ・遠賀川流域だより(遠賀川河川事務所発行)を窓口にて配布した。



第2次北九州市生物多様性戦略概要版



遠賀川流域だより(82号～85号)の配布

(2) R5年度のアクションプラン取組状況

関係機関

■No.13生態系に関する情報発信

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
飯塚市	<ul style="list-style-type: none"> ・遠賀川水系河川の水質調査を年2回(9月、2月)に実施、穂波川については毎月調査を行いHPで情報を発信し、周知した。 ・「第3次飯塚市環境基本計画」・「飯塚市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」をHP等で情報発信し、周知した。
水巻町	時期: 通年 場所: 町HP 主体: 単独 内容: 水巻町環境基本計画をHPに公開している。
遠賀町	公共施設3窓口で遠賀川流域だよりを配布した。 遠賀川支川西川および流入する準用河川等の水質検査を行い、広報に掲載した。
香春町	・第3次香春町環境基本計画(2022～2031)を策定し、HPで公開した。



太郎丸樋管の様子



久保白橋地点の様子



水質調査結果の公表(飯塚市HP)

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.14生態系に関する普及啓発活動

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
国土交通省 遠賀川河川事務所	令和5年12月3日にふくおか水もり自慢！に参加し、生態系NWの発表を行った
北九州市	<p>時期: 令和5年5月10日～令和6年1月25日 場所: 各小学校 内容: 個別(単独機関のみ) 市立小学校22校にて自然環境に関する出張授業の実施</p> <p>時期: 令和5年11月23日 場所: 北九州市響灘ビオトープ 内容: 個別(単独機関のみ) 生物多様性をテーマにした自然講演会を実施。</p> <p>時期: 令和5年6月～令和6年1月 場所: 支流を含む遠賀川流域 内容: 21団体 自治会を中心に地元の小学生等と水生生物調査を行い、地域住民への普及活動を実施 地元小学校と鮭等の孵化・育成・放流を実施</p> <p>時期: 通年 場所: 北九州市立香月・黒川ほたる館 内容: 市民によるホタルの育成活動や、遠賀川水系(黒川)の魚類展示等を実施</p> <p>時期: 令和5年6月～令和6年1月 場所: 支流を含む遠賀川流域 内容: 20団体、河川環境保護のため定期的に河川周辺の除草作業やゴミ等の回収を実施</p>

(2) R5年度のアクションプラン取組状況

関係機関

■No.14生態系に関する普及啓発活動

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
飯塚市	<p>時期:年間22回 場所:飯塚市内の森 内容:飯塚市自然体験プログラム「いいねん！」を19回開催(飯塚市内の森でいきものや植物の観察会) ※22回中3回は、荒天等のため中止</p>
中間市	<p>時期:令和5年10月、令和6年3月 場所:曲川6箇所 内容:水質調査(COD、PHなど)を実施【環境学習】</p> <p>時期:令和5年5月28日、10月22日 場所:曲川の遊歩道 主体:曲川を守る会 内容:市内を流れる曲川の遊歩道清掃及び草刈りを行なった。グリーンクリーンなかま毎月第2日曜日に、なかまの環境を良くする会と環境保全課職員でJR中間駅～通谷電停及び曲川の清掃を行なった。年2回曲川のプラごみ調査を実施した。</p>



飯塚市自然体験プログラム「いいねん！」(飯塚市)



曲川遊歩道清掃(中間市)

出典:遠賀川流域だより No.85

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.14生態系に関する普及啓発活動

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
宮若市	令和6年3月28日 いこいの里千石水辺公園(単独機関のみ) 八木山川漁協による地元保育園へのアユの成長についての説明とアユの稚魚の放流。
嘉麻市	毎月1回自然環境保全監視員による不法投棄の巡視活動実施
岡垣町	<p>時期: 令和5年5月～8月【NO.9と同じ】 場所: 矢矧川, 汐入川, 戸切川, 波津海岸 主体: 岡垣町 内容: 町内の小学4年生を対象に、海や川の生き物から水質を調べ、自然環境を守る意識を育む学習を実施した</p> <p>時期: 令和5年6月18日、11月19日、令和6年3月17日 場所: 矢矧川 主体: 矢矧川を清流に戻す会(環境ボランティア団体), 海老津校区コミュニティ, 商工会海老津支部 内容: ホタルが飛来する河川の草刈、清掃活動を実施した</p>
遠賀町	<p>時期: 令和5年12月9日 場所: 遠賀中央公民館 主体: 遠賀町青少年育成町民会議・遠賀町(複数機関) 内容: サケの稚魚放流に向けた飼育説明会とともに環境保全啓発活動を行った。(参加者13名)</p> <p>時期: 6年2月25日 場所: 遠賀町大字広渡 主体: 遠賀町青少年育成町民会議・遠賀町(複数機関) 内容: サケの稚魚(R5、3700匹 飼育者 団体: 8団体、個人31名)放流会前に清掃活動を行い、放流参加者230名の地域住民へ環境保全啓発活動を実施した。</p>

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 関係機関

■No.14生態系に関する普及啓発活動

機関名	取組み実施状況(年月日、場所、内容等)
川崎町	町内一斉清掃を年2回実施(6月・11月)
小竹町	<p>時期: 令和5年5月28日、令和5年11月26日</p> <p>場所: 小竹町内全域</p> <p>主体: 小竹町環境衛生連合会、小竹町</p> <p>内容: 環境美化運動 …町内一斉の投棄されたゴミ拾い、除草作業によって河川のゴミ流出を防ぐ。</p>
香春町	<p>時期: 令和5年4月～令和6年3月</p> <p>場所: 金辺川流域</p> <p>内容: 清掃活動の支援(ボランティアごみ袋の提供、ごみの回収)</p> <p>実施主体: 金辺川を守る会、松村産業(株)</p>
大任町	町・学校・商工会と連携して、しじみの放流を実施しており、子どもたちへの環境学習や情操教育の場として長年にわたる伝統的な行事として位置付けている。



大任水辺公園(大任町)



しじみの放流 (10月29日)

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 地域住民・NPO等

【地域住民・NPO等の取組：N0.7 森林環境の保全・再生】

●森林環境の保全・再生として竹林間伐、遠賀川源流の森の下草刈り実施された。



水源地の維持管理活動
遠賀川源流の森づくり下草刈り
(令和5年7月23日)

竹林間伐活動
たけのこ堀大会
(令和5年4月23日)

放置竹林利活用
メンマ作り
(令和5年4月23日)

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 地域住民・NPO等

【地域住民・NPO等の取組：N0.9 流域の環境を守る人材の育成】

●川の生き物学習、河川の水質学習、貝類の成長確認調査等が実施された。



水生生物調査
タガッパ学校2023in田川
(令和5年7月22日)

水質調査
「住民との協働水質試験」
(令和5年5月26日)

浸漬竹炭の撤去と
浸漬中に成長した貝類の調査
(令和6年2月8日)

出典：NPO法人遠賀川流域住民の会

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 地域住民・NPO等

【地域住民・NPO等の取組：N0.10 豊かな自然と歴史・文化的資源を活かした地域振興】

●遠賀川の自然を活かした自然体験・カヌー・サイクリング等が開催された。



第5回 遠賀川いかだフェスタ
(8月27日 直方市)



彦山川で水あそび 大型ボートで川下り
(8月27日 田川市)



オリオンピック2023
(10月10日 田川市)



カヌー駅伝大会
(8月27日 飯塚市)



遠賀川源流 沢登り
(8月5日 嘉麻市)



ファミリーサイクリング
(10月15日 直方市)

出典：NPO法人遠賀川流域住民の会

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 地域住民・NPO等

【地域住民・NPO等の取組：N0.11 流域における多様な主体の連携】

- 12月3日（日）嘉麻市「夢サイトかほ」にて第20回ふくおか水もり自慢が開催された。



(2) R5年度のアクションプラン取組状況 地域住民・NPO等

【地域住民・NPO等の取組：N0.14 生態系に関する普及啓発活動】

●遠賀川流域各地で各団体による清掃活動や、外来生物駆除が行われた。



曲川清掃(令和5年8月26日)
曲川を守る会



中島清掃(令和5年7月28日)
中島自然再生協議会



芦屋海岸クリーンキャンペーン
(令和5年7月28日)
NPO法人遠賀川流域住民の会



八木山川外来種駆除
八木山川漁業協同組合
(令和5年8月26日)



ヨシの利活用(令和5年6月24日)
嘉穂水辺の楽校周辺の環境を
守る会



北九州市海岸清掃
(令和5年6月24日)
私たちの未来環境プロジェクト



定例清掃
(令和5年4月～令和6年3月)
田川ふるさと川づくり交流会

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 地域住民・NPO等

【地域住民・NPO等の取組：N0.14 生態系に関する普及啓発活動】

- 遠賀川流域の未来を考える「遠賀川流域シンポジウム」が開催された。これからの気候変動に対応した遠賀川の流域づくりに向けて、当日はおよそ300人が参加した。



(2) R5年度のアクションプラン取組状況 企業

【企業の取組：N0.9 環境教育】

- 令和5年11月12日「ふるさと香春秋まつり」にて、金辺川に棲む魚たちの紹介ブースを設置し、子どもたちに金辺川に生息する生物を丁寧に解説した。

実施主体：ふるさと香春秋まつり 松村産業（香春町）

内容：金辺川に生息する生き物の展示、解説



出典：ふるさと香春秋まつりチラシ（表）



松村産業による金辺川に生息する生き物の展示

(2) R5年度のアクションプラン取組状況 企業

【企業の取組：N0. 5外来生物の駆除】

- 令和4年11月、令和5年4月～6月に計6回、トヨタ自動車九州（宮若市）が宮田工場周辺でオオキンケイギク駆除を行った。

実施主体：トヨタ自動車九州（宮若市）

内容：延べ223名（トヨタ自動車九州社員、グループ会社の皆さま）

宮田工場周辺1,500m、ごみ袋約41袋分駆除 ⇒ 宮若市にて回収

駆除活動エリア



種子の飛散を防ぐため
開花前に実施



出典：トヨタ自動車九州提供資料

トヨタ自動車九州によるオオキンケイギク駆除状況